ものかはと君が言ひけん鳥の音の今朝しもなどかかなしかるらんられければ、

声々に鳴き出でたりけるに、「飽かぬ別れの」と言ひけることの、きと思ひ出で

たい。 そ、使ひにははからひつれ。」とて、感のあまりに、しる所など給びたりけると の 家に帰りて、中門に降りてのち、「さても、何とか言ひたりつる。」と問ひ給 家に帰りて、中門に降りてのち、「さても、何とか言ひたりつる。」と問ひ給 とばかり言ひかけて、やがて走りつきて、車のしりに乗りぬ。

この蔵人は内裏の六位など経て、やさし蔵人と言はれける者なりけり。

波線部a~gの読みを現代かなづかいで答えなさい。

a	b	С
d	е	f
ø		

1	*
	$\stackrel{-}{\longrightarrow}$
	重
	傍
	線
	部
	0
	語
	句
	の
	意
	味を
	X
	合
	ん
	なさ
	0 2
1	0
	本
	文
	0
	形
	で
	Ů

	(5)
7	9

*二重傍線部の敬語の意味(終止形で)と種類を答えなさい。

(11)

語

*二重傍線部を現代語訳しなさい。

4

	10	8	6	3	2
1					
i					
)					
:					
•					

*傍線部ア〜クの助動詞の意味と活用形を答えなさい。

イ